

ご当地のグルメ・特産品を堪能 海の家・山の市2010真庭



前日の雨の影響で足元が悪い中、会場は多くのお客さんで埋め尽くされた

ぐるっと まにわ 真庭

まちの話題

9月26日、蒜山上福田の特設会場で「海の家・山の市2010真庭」が開催されました。15周年を迎えた今回は、103の団体が出店し、地元真庭や中四国横断道エリアのグルメ・特産品などを販売しました。県内外から過去最高の約7万8千人の家族連れらが会場を訪れ、お気に入りのグルメを求めて食べ歩きました。かつおのタタキやひるぜん焼そばなどのテントには、開幕前から長蛇の列ができ、にぎわいました。

世界に一つの作品が完成
プリザーブドフラワー教室

10月9日、美甘保健文化センターで、生涯学習交流事業「プリザーブドフラワー教室（美甘支局総務振興課主催）」が行われ、18人が参加しました。プリザーブドフラワーは、長期間保存できるように専用の溶液を用いて加工された、いつまでも咲き続ける魔法の花。用意された材料を花びらが壊れないようアレンジしてできあがった作品は、自分だけのオリジナルとあって、愛着のある作品ができあがりしました。



プリザーブドフラワーアレンジを学ぶ参加者



一番長い10kmコースでは、満開のコスモスがお出迎え

秋の木山路をウォーキング
総合型地域スポーツクラブ共同開催

市内3カ所（阿賀、しらうめ、スポレクせ）の総合型地域スポーツクラブが主催する「しあわせウォーク」が10月3日に開催されました。同スポーツクラブは、幅広い世代がそれぞれのレベルに合わせて、さまざまなスポーツに触れる地域密着型スポーツクラブ。3つのクラブが総合型への理解と地域間の交流を深めようと初開催。小学生から81歳まで約70人が、4コースに分かれ、秋の木山路でさわやかな汗を流しました。

10/1 「タケウマムズカシィ」北房で国際交流

京都に留学しているアメリカの大学生8人が北房地域で3日間ホームステイを行いました。国際交流事業として北房国際交流を楽しむ会が主催して13回目。初日には、上水田小学校で日本の遊びを体験しました。



10/3 旭川がつなぐ交流

秋の体験交流会（農事組合法人笹向営農組合主催）が、真庭市内で開催されました。岡山市の約30人、真庭市の約20人の親子らが参加し、木工・そば打ち体験や稲刈りなどを通して、交流しました。



10/3 ご近所が展覧会場に様変わり

第7回落合まちかど展覧会が9/26～10/3まで落合地域で開かれました。自宅や公会堂など58カ所を会場に、参加者が自主企画、自主運営。自慢の作品の披露や地域間の交流など、芸術の秋を満喫しました。



10/3 生産者の顔が見える安心感

第2回J Aまにわ地産地消フェアが、久世エスパス土広場で開かれました。真庭地域で取れた旬の野菜や果物、加工品が販売されたほか、ステージでは抽選会や太鼓演奏などが行われ、にぎわいました。



10/21 豊かな未来を築く契機に

旭川流域今昔写真展（同実行委員会主催）が、勝山文化往来館ひしおで開かれ、特産品の製作風景や郷土芸能などの写真が展示されました。訪れた観光客らは、写真を通して流域の人々の営みを回顧していました。



山頂で登頂記念の木札を受け取る参加者

仲間地内の櫃ヶ山（953トク）に登る「第22回櫃ヶ山ほつとスカイウォーク」が、10月17日に開催されました。市内外から約600人の参加がありました。正面登山口からスタートし、約2時間で山頂に到着。弁当を広げ、360度のパノラマを堪能しながらの休憩を楽しみました。日光浴をし、お昼寝する人も。下山後には、シシ鍋のサービスの無料入浴などを楽しみ、体も心も温まる一日を満喫されました。

大パノラマに魅了される
 第22回櫃ヶ山ほつとスカイウォーク



アイヌ古式舞踊の民俗楽器に挑戦する中津井小学生

「アイヌ古式舞踊とふれあいの集い」が10月17、18日の二日間、北房地域で行われました。アイヌ古式舞踊は、国指定重要無形民俗文化財、ユネスコ無形文化財に登録される貴重な民俗芸能。17日には平取アイヌ文化保存会が北房文化センターで市民ら300人に古式舞踊を披露。旧菅野邸ではアイヌ民俗の現状などを学び同会メンバーらと友好を深め、18日の中津井小学校訪問では、5・6年生が古式舞踊を初体験しました。

アイヌの伝統文化に触れる
 北房で文化を楽しむ会

第5回B-1グランプリin厚木

ひるぜん焼そば好いとん会は、 初出場で準優勝

ひるぜん焼そば好いとん会は、9月18日、19日の二日間、神奈川県厚木市で行われた「第5回B級ご当地グルメの祭典 B-1グランプリin厚木」に初出場し、準優勝の快挙を達成しました。

大会史上最多の43万5千人が詰め掛けた大会を振り返り、そして、その後の蒜山の変化について取材しました。



銀の箸のトロフィー
準優勝チームに贈られる銀の箸。長さ約75センチの木製。新本庁舎へ展示中です



表彰式で順位を告げられ、壇上に上がって喜びを分かち合う好いとん会のメンバーたち



ブースの前には長蛇の列...それでも提供スピードの速さから、待ち時間は最長でも10分程度でした。

2日間で約1万7千食

B級ご当地グルメでまちおこしに取り組む団体により、地域の「食文化」や「地域愛」を全国へ発信するB-1グランプリが開催されました。今年で5回目となる今大会には過去最多の46団体が全国から集結。地域愛がたつぷり詰まった郷土色豊かなB級ご当地グルメを求めて、2日間でこちらも大会史上最多の43万5千人が会場へ詰めかけました。

ひるぜん焼そば好いとん会（以下すいとん会）の35人のスタッフは、できるだけ多くのお客さんに自慢の「ひるぜん焼そば」を提供しようと休みなくフル稼働。焼き手、盛り手、売り手が抜群のチームワークで待ち時間を最小限に短縮。2日間で約1万7千食を提供し、投票により見事銀賞（準優勝）を射止めました。



「少し甘めのタレがくせになりそう」と、お客さんも大満足



B-1GP in 厚木大会の成績（一人が箸一膳を投票し重量を競いました）

成績	団体名	料理名	箸の重量	県
1位	みなさまの縁をとりもつ隊	甲府鳥もつ煮	42,110g [※]	山梨
2位	ひるぜん焼そば好いとん会	ひるぜん焼そば	41,520g [※]	岡山
3位	八戸せんべい汁研究所	八戸せんべい汁	39,600g [※]	青森
4位	津山ホルモンうどん研究会	津山ホルモンうどん	35,130g [※]	岡山
5位	三浦中華料理研究会	三崎まぐろラーメン	24,360g [※]	神奈川
6位	いなり寿司で豊川市をもりあげ隊	豊川いなり寿司	21,690g [※]	愛知
7位	やきそばのまち黒石会	黒石つゆやきそば	18,750g [※]	青森
8位	十和田バラ焼きゼミナール	十和田バラ焼き	18,230g [※]	青森
9位	みしまコロッケの会	みしまコロッケ	17,850g [※]	静岡
10位	オホーツク北見塩やきそば推進協議会	オホーツク北見塩やきそば	17,680g [※]	北海道



道の駅「風の家」

ひるぜん焼そばと一緒に
新鮮野菜も大好評です

檜山蔦枝さん(蒜山上徳山)

道の駅「風の家」にも例年以上のお客さんが立ち寄られています。おかげで「とれたて新鮮野菜市」も毎日、大変にぎわっています。焼きそば効果で農家もたくさんの元気をもらっています。

地域でも、家庭でも
ひるぜん焼そばは大人気

B-1GP以後、焼そばの「麺」や「かしわ」の売り上げが倍増。相乗効果で「焼肉のタレ」や「もやし」なども普段よりよく出ています。皆さんも改めて郷土の味を見返す良い機会になっているのかもしれません。



みかもストア
水川光徳さん・陽子さん夫妻(蒜山上長田)



やまな食堂
山名百合子さん(蒜山上長田)

お待たせしてすみません

B-1GP効果で休日には30~40人待ちができるほどです。すいとん会が活動を始める前と比べると、4~5倍かそれ以上の反響です。この変化にはびっくりしています。

やまな食堂前の行列



ひるぜん焼そば好いとん会「公認」

B-1グランプリで2位となったひるぜん焼そばには、好いとん会公認のこのタレが使われています。ご家庭でもぜひお楽しみください。
※普段、加盟店で提供している焼きそばは、各店独自のタレなどが使われており、B-1グランプリの味とは異なります。それぞれの味をご賞味ください。
※同会では、たれ1本につき10円を真庭市に寄付しています。
販売：同会加盟10店舗（一部通販可）
問い合わせ先：同会事務局（TEL0867-66-3220）



ひるぜん焼そばは、
3時間で3千食を完売
海の市山の市(9/26)

蒜山から真庭市へ

蒜山観光協会事務局長 長尾隆志さん

蒜山への観光客は明らかに増えました。準優勝により蒜山の知名度が上がったことで、旅の目的地となったのでしょうか。この効果が真庭市へ広く波及するように考えていかなくてはなりません。



あれから1カ月…

好いとん会が達成した快挙により、市内、特に蒜山地域には、明らかな変化が現れました。大会翌日から、行楽シーズンとも重なって驚くほどの反響で、ひるぜん焼そば加盟店には、普段の休日の何倍もの人が「ひるぜん焼そば」を求めて殺到しています。

好いとん会は、「地域に愛され、守られてきた『食』を通じたまちおこし」を目標に掲げ、その一つの手法として、B-1グランプリのタイトル獲得を目指してきました。現在加盟店では、このB-1効果をさらに市内全体に広げようと、食事に訪れた人たちに観光をPRしたり、イベント会場へ出向いたりして「蒜山」「真庭」をPRしています。好いとん会のこの取り組みを一つのきっかけとして、「食」を通じた取り組みが市内全体に広がり、地域がもっと元気になることが好いとん会の願いなのです。

来年のB-1グランプリは姫路市で開催されます。もちろん好いとん会も参加予定。目指すは金賞。まだまだ好いとん会から目が離せません。



